

長生村の取組状況について

下流域における広報啓発の取組を実施・検討

- ① 8月26日 長生村中学校防災部の生徒を対象とした一宮川の工事現場見学会を開催
- ② 10月下旬 ベイシア長生店にて、過去の災害状況や防災部の活動状況（予定）などをポスターにした一宮川流域ポスター展を開催予定

①工事現場見学会について

【目的】

一宮川下流域の住民に「流域治水」への関心を高めていただくため、長生中学校の防災部と連携した広報啓発活動の実施を企画しました。

今年度は、一宮川流域における工事現場を長生中学校防災部の生徒に見学してもらうことで、流域治水の概要や、その一端である治水事業に理解を深めてもらうと共に、建設業への興味をもってもらうことを目的としています。

【子どもへの流域治水教育のコンセプト】

1. 子どもの参画、教育との共同

- ・地域の将来を担う子ども達の流域治水への理解を促進することで、地域防災力の下地づくり。

2. 子どもを通じた地域への波及

- ・子どもが学んだことを家族や流域住民等へ伝えることで、地域への効果的な発信と波及を期待。

3. 取組の継続

- ・関係者にとって無理のない取組を継続的に実施することで、流域治水教育の定着を図る。

②一宮川流域ポスター展について

一宮川流域では、令和元年10月25日の豪雨による甚大な浸水被害を踏まえ、河川整備や内水対策、土地利用施策が連携した浸水対策を実施している。

また、気候変動による水害の激甚化・頻発化を踏まえ、流域内のあらゆる関係者が協働する流域治水が求められているが、現時点では、被害の大きかった上流域・中流域（茂原市・長柄町・長南町）の関係者における認識・取組に留まっている。

今後、下流域も含め流域全体の取組へ展開していき、住民や企業・団体も積極的に流域治水に取り組むことが望まれる中、長生村では小中学校で防災部、防災クラブが設置されるなど、学校・子どもを交えて、防災面で熱心な活動を展開しています。

そこで、防災教育・活動と流域治水に関する広報等の取組が協働することで、相乗効果により双方の取組の促進が期待できることから、一宮川流域治水の必要性及びその概要、過去の災害状況や防災部の活動状況などのポスターを作成し、住民や企業・団体による流域治水の取組の気運を醸成することを目的に一宮川流域治水ポスター展の開催を検討しています。

【開催までの経緯】

- 4月28日 長生土木事務所にて部会打合せ
長生村、一宮町、睦沢町、
一宮川改修事務所、県河川整備課、長生農業事務所

- 6月 3日 長生土木事務所にて第1回打合せ
長生村、一宮川改修事務所、県河川整備課

- 6月16日 長生村役場にて第2回打合せ
長生村（まちづくり課・子ども教育課・長生中学校）
一宮川改修事務所、県河川整備課

- 7月 7日 長生村役場にて第3回打合せ
長生村（まちづくり課・子ども教育課・長生中学校）
一宮川改修事務所、県河川整備課、一宮町、睦沢町

- 7月12日 ベイシア長生店にてポスター展開催に係る協議
長生村

- 8月26日 工事現場見学会の開催
防災部21名ほか30名参加

長生中学校防災部の生徒が一宮川の工事現場を見学しました!!

長生村では**小学校に防災クラブ**、**中学校に防災部**が設置されるなど、**防災面で熱心な活動**を展開しています。

そこで、一宮川下流域の住民に「**流域治水**」への関心を高めていただくため、長生中学校の防災部と連携した広報啓発活動の実施を企画しました。

今回は、**防災教育と流域治水に関する広報等の取組を連携させる**ことで、**双方の取組の促進が期待できる**ことから、**長生中学校防災部の生徒を対象**とした、一宮川の**工事現場見学会**を開催しました。

日時：令和4年8月26日（金）
午前9時～正午まで

場所：（１）河道改修工事
（２）一宮川第二調節池
の増設工事

参加：長生村立長生中学校
防災部生徒 21名

主催：一宮川流域治水協議会長生村部会
長生村教育委員会
千葉県一宮川改修事務所
（一社）千葉県建設業協会長生支部



一宮川第二調節池越流堤前（ドローン撮影）

